

2024年を迎えて

株式会社明工社
明工商事株式会社
株式会社福島明工社

代表取締役社長 川村 龍俊



元日の能登半島地震は、東日本大震災を福島で罹災した私にとっ

て、とても他人事には思えません。知人が住んでいなかったとはいえ、毎日ニュースを確か認しています。弊社の製品である配線器具は、たとえばバスの押し釘のように購入した人が直接使う訳ではありませんので、インフラ商材と位置付けています。が、この製造に携わる者は、直接のお客様ではなく、すべての日本中の人々に安全性を担保しなければなりません。それは、自分の一番大切な人が使うかもしれないと思っ

談論を通じ組織とリーダーシップのあり方を学ぶ

ド・コレクターとしての成功を収め、その後オーケストラ部が創設され、ケストラ部が創設され、私はそのまま指揮者として入社しました。同級生との思いも生まれ、それは高校一年生のとき、ついで部長のヴァイオリン奏者に叶いました。クリスマス者とは、お互い理想に燃え過ぎていたせい、どこで演奏する企業やめず、順風満帆とは程

遠い部活動でしたけれども、今思えばそのときの体験は、組織とリーダーシップのあり方についての学びの場でした。卒業後、その部長とは年賀状をやりとりするくらいでしたが、ずっとアマチュアオーケストラでヴァイオリンを弾いていたようです。そして今年の2月6日、小澤征爾と同じ日に亡くなりました。